

苗焼けすること無く、育苗作業を省力化し、健苗を育てる

育苗用 トーカン ホワイトシリバー

■特 色

- ①トーカンホワイトシリバーは高温になりにくい白反射面と、適度に昇温するシリバー反射面をもち、使用条件に応じて両面を使い分けることができます。
- ②緑化時、白面を上にして使用すると、苗焼けや低・高温障害から苗を守ります。
- ③低温時、シリバー一面を上にして無加温出芽に使用すると、発芽に適した温度条件を作り、均一で揃いの良い苗を作ることができます。
- ④無加温出芽に使用すると、出芽～緑化迄、育苗箱を移動することなく同一の場所で育苗することができます。
- ⑤トーカンホワイトシリバーは特に保水性に優れており、被覆期間中の灌水作業が省力できます。

■使用場面別使用方法

①無加温出芽に使用する場合

使用場面及び使用方法	白／シリバー、上面 使用期間			使用開始適期	備考
	出芽期	緑化期	硬化期		
ハウス内ベタ掛け	シリバー	白		桜の花が開花する迄	寒冷地 及び 早期栽培向
	白				
トンネル	シリバー			4／下旬 ～5／上旬	西南暖地 及び 晚期栽培向
	白				
露地ベタ掛け	白			5／中旬～6月	

- イ. 事前にハウスを密閉し、床内の温度を充分に上げておく。
- ロ. 覆土は粒状培土等粒子の比較的大きいものを使用し、灌水は育苗箱の下に流れる程度にたっぷりと行なう(1~1.2ℓ/箱)と、覆土の持ち上げが少なくなります。
- ハ. ホワイトシリバー被覆後、晴天時3日、曇雨天時5日位の要領で発芽状況を調査し、3~5mm程度出芽したら軽く灌水する。シリバーと白の上面使用切り替えは、この時期に行なう。
- 二. ホワイトシリバー被覆期間は、育苗箱内の乾燥を防ぐため、緑化終了迄除覆しない。
- ホ. ホワイトシリバーの除覆は緑化終了後、1, 2~1, 5葉程度で行なう。除覆後は、強い日射を避け、早朝又は夕方に行ない、徐々に外気に慣らすと良い。
- ヘ. ホワイトシリバー使用時のハウスの温度管理は、35℃以上で換気する。白面を上にして使用する時、25℃以下でハウスの換気を行なうと、被覆内の積算温度が不足し、苗の伸びが悪くなることがありますのでご注意下さい。

②緑化期に使用する場合

使用場面及び使用方法	白上面 使用期間		備考
	緑化期	硬化期	
ハウス内ベタ掛け	白		出芽に電熱又は積重ね方法を使用 ホワイトシリバーの被覆は、白面を上にして使用する

- イ. ハウスの温度管理、ホワイトシリバー除覆時期は、出芽使用と同じです。
- ロ. ホワイトシリバー被覆期間中は、無灌水で育苗できます。

■トーカンホワイトシリバーの規格

巾(cm)×長さ(cm)	230×50,	270×50,
--------------	---------	---------

製造元 東罐興産株式会社
営業所 関東 関西 東北 九州

本 社 東京都港区浜松町1-2-14(ユーデンビル) 〒105
TEL 03-5472-5111(代)
いわき生産部 福島県いわき市常磐水野谷町龜の尾85-12 〒972
TEL 0246-42-3911(代)